



Cisco Unity-CM TSP Release 8.2(1) リリースノート

Published June 15, 2007

このリリース ノートでは、Cisco Unity-CM TAPI Service Provider (TSP) Release 8.2(1) のシステム要件、新規および変更された機能、ダウンロードとインストールの方法、および警告について説明します。

Cisco Unity-CM TSP は、Cisco Unified Communications Manager SCCP 連動および Cisco Unified Communications Manager Express SCCP 連動でのみ使用します。

Cisco Unity-CM TSP バージョン 8.2(1) は、Cisco Unity バージョン 5.0(1) とともに自動的にインストールされます。Cisco Unity-CM TSP 8.2(1) をサポートされている Cisco Unity および Cisco Unity Connection の他のバージョンとともに使用するには、Cisco.com の Cisco Unity-CM TSP ソフトウェア ダウンロード ページからバージョン 8.2(1) をダウンロードします (P.6 の「Cisco Unity-CM TSP バージョン 8.2(1) のダウンロード」を参照してください)。

- [概要 \(P.1 \)](#)
- [システム要件 \(P.2 \)](#)
- [関連資料 \(P.5 \)](#)
- [新規および変更された要件およびサポート : Release 8.2\(1\) \(P.5 \)](#)
- [新機能と変更された機能 : Release 8.2\(1\) \(P.5 \)](#)
- [インストールとアップグレードについて \(P.6 \)](#)
- [警告 \(P.8 \)](#)
- [トラブルシューティング \(P.9 \)](#)
- [技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン \(P.9 \)](#)

概要

Cisco Unity-CM TSP は、Cisco Unity と Cisco Unified CM の間で、または Cisco Unity と Cisco Unified CM Express との間で Skinny Call Control Protocol (SCCP) 接続ができるようにします。



システム要件

製品に応じて、次の該当する要件の項を参照してください。

- システム要件：Cisco Unity (P.2)
- システム要件：Cisco Unity Connection (P.2)

この項では、次の内容についても説明します。

- 互換性に関する情報 (P.3)
- ソフトウェアバージョンの特定 (P.3)

システム要件：Cisco Unity

- Cisco Unity サーバ上で動作している Cisco Unity のサポートされているバージョン。
 - Cisco Unified CM と連動する場合：Cisco Unity 4.0(1) ~ 5.0(x)
 - Cisco Unified CM Express と連動する場合：Cisco Unity 4.0(5) ~ 5.0(x)
- Cisco Unity-CM TSP のアップグレードは、ローカル管理者権限のアカウントで行う必要があります。それ以外のアカウントの場合、アップグレード後に Cisco Unity のポートが使用できません。
- 初めて Cisco Unified CM 連動をセットアップする場合は、このリリース ノートではなく、該当するバージョンの Cisco Unity 向け『Cisco Unified CM Integration Guide』を参照してください。Cisco Unity 向け『Cisco Unified CM Integration Guide』は、http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps2237/products_installation_and_configuration_guides_list.html から入手できます。

システム要件：Cisco Unity Connection

- Connection サーバ上で動作している Cisco Unity Connection 1.x のサポートされているバージョン。



(注) Cisco Unity Connection 2.0 は Cisco Unity-CM TSP を使用しません。

- Cisco Unity-CM TSP のアップグレードは、ローカル管理者権限のアカウントで行う必要があります。それ以外のアカウントの場合、アップグレード後に Cisco Unity Connection のポートは使用できません。
- 初めて Cisco Unified CM 連動をセットアップする場合は、このリリース ノートではなく、該当するバージョンの Cisco Unity Connection 向け『Cisco Unified CM Integration Guide』を参照してください。Cisco Unity Connection 向け『Cisco Unified CM Integration Guide』は、http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products_installation_and_configuration_guides_list.html から入手できます。

互換性に関する情報

Cisco Unity-CM TSP との組み合わせがサポートされている、Cisco Unified CM、Cisco Unified CM Express、および Cisco Unity または Cisco Unity Connection のバージョンについては、次の該当する互換性マトリクスを参照してください。

- Cisco Unity システムでは、
http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps2237/products_device_support_tables_list.html にある『SCCP 互換性マトリクス : Cisco Unity、Cisco Unity-CM TSP、Cisco Unified Communications Manager、Cisco Unified Communications Manager Express』を参照してください。
- Cisco Unity Connection システムでは、
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products_device_support_tables_list.html の『SCCP Compatibility Matrix: Cisco Unity Connection, Cisco Unity-CM TSP, Cisco Unified Communications Manager, and Cisco Unified Communications Manager Express』を参照してください。

ソフトウェアバージョンの特定

この項では、次のソフトウェアで使用されるバージョンを特定する手順を説明します。

- [Cisco Unity-CM TSP \(P.3 \)](#)
- [Cisco Unity \(P.4 \)](#)
- [Cisco Unity Connection \(1.x のみ \)\(P.4 \)](#)

Cisco Unity-CM TSP

Cisco Unity-CM TSP のバージョンを特定する

ステップ 1 Windows のバージョンに応じて該当する次のディレクトリを参照します。

Windows 2003	Windows\System32 ディレクトリ
その他のバージョン	WinNT\System32

ステップ 2 AvSkinny.tsp ファイルを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。

[プロパティ] ウィンドウで、[バージョン情報] タブをクリックします。

ステップ 3 [項目] リストにある [製品バージョン] をクリックします。Cisco Unity-CM TSP のバージョンが [値] ウィンドウに表示されます。

Cisco Unity

Cisco Unity のバージョンを特定する

-
- ステップ 1** Cisco Unity システム管理で、[システム] > [コンフィギュレーション] > [ソフトウェア バージョン] ページを選択します。Cisco Unity のバージョンが [Cisco Unity ビルドナンバー] フィールドに表示されます。
-

Cisco Unity Connection (1.x のみ)



- (注) ここでの説明は Cisco Unity Connection 1.x にのみ適用されます。
-

Cisco Unity Connection の管理を使用して Cisco Unity Connection のバージョンを特定する

-
- ステップ 1** Cisco Unity Connection の管理で、ナビゲーション バーの一番下までスクロールします。
- ステップ 2** [バージョン情報] をクリックします。[Cisco Unity Connection] の下に Connection のバージョンが表示されます。
-

また、Cisco Unity Connection Server Status ユーティリティを使用してバージョンを特定することもできます。Connection が実行されていないときにはこの方法が便利です。

Cisco Unity Connection Server Status ユーティリティを使用して Cisco Unity Connection のバージョンを特定する

-
- ステップ 1** Cisco Unity Connection Server Status ユーティリティで、[Server Status] タブをクリックします。Connection のバージョンが [バージョン] フィールドに表示されます。
-

関連資料

Cisco.com 上の Cisco Unity のドキュメントに関する説明と URL については、『Cisco Unity Documentation Guide』を参照してください。このドキュメントは Cisco Unity に同梱されており、Cisco.com (http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/about/aboutdoc.htm)でも入手できます。

Cisco.com 上の Cisco Unity Connection のドキュメントに関する説明と URL については、『Cisco Unity Connection Documentation Guide』を参照してください。このドキュメントは Cisco Unity Connection に同梱されており、Cisco.com (http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products_documentation_roadmaps_list.html)でも入手できます。

新規および変更された要件およびサポート：Release 8.2(1)

Cisco Unity-CM TSP Release 8.2(1) には新規および変更された要件はありません。

それより前のバージョンの Cisco Unity-CM TSP の新規および変更された要件とサポートについては、該当するリリース ノートを参照してください。Cisco Unity-CM TSP の全バージョンのリリース ノートは、Cisco.com (http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps2237/prod_release_notes_list.html) から入手できます。

新機能と変更された機能：Release 8.2(1)

この項では、Cisco Unity-CM TSP Release 8.2(1) の新機能および変更された機能だけを説明します。それより前のバージョンの Cisco Unity-CM TSP の新機能と変更された機能については、該当するリリース ノートを参照してください。Cisco Unity-CM TSP の全バージョンのリリース ノートは、Cisco.com(http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps2237/prod_release_notes_list.html)から入手できます。

Cisco Unified Communications Manager 6.0 のセキュリティ（暗号化機能）

Cisco Unified Communications Manager 6.0 との連動では、次の Cisco Unified CM の暗号化機能は使用できません。

- シグナリング暗号化：Cisco Unity ボイスメール ポートと Cisco Unified CM との間で送信される SCCP のシグナリング メッセージを暗号化するプロセス
- メディア暗号化：Cisco Unity ボイスメール ポートとエンドポイント（電話機やゲートウェイなど）間のメディア ストリーム向けに Secure Real Time Protocol (SRTP) を使用するプロセス

Cisco Unified CM 6.0 の認証機能（シグナリング認証およびデバイス認証）は正常に動作します。

Cisco Unity-CM TSP による Cisco Unity Phone View 機能の有効化

Cisco Unity-CM TSP には、メッセージ モニタ ロケータやメッセージ モニタなどの Cisco Unity Phone View 機能に関する説明が追加されました。

インストールとアップグレードについて

- [Cisco Unity-CM TSP バージョン 8.2\(1\) のダウンロード \(P.6 \)](#)
- [Cisco Unity-CM TSP のインストール \(P.6 \)](#)
- [Cisco Unity-CM TSP のアンインストール \(P.7 \)](#)

Cisco Unity-CM TSP バージョン 8.2(1) のダウンロード

バージョン 8.2(1) は Cisco Unity 5.0(1) とともに自動的にインストールされます。サポートされる別のバージョンの Cisco Unity または Cisco Unity Connection を実行するシステムに Cisco Unity-CM TSP 8.2(1) をインストールする場合のみ、次の手順を実行します。

Cisco Unity-CM TSP をダウンロードする

-
- ステップ 1** Cisco Unity サーバまたは Cisco Unity Connection サーバに、ダウンロード対象ファイルと解凍後のファイル用に少なくとも 6 MB の空きハードディスク領域があることを確認します。
- ステップ 2** 高速インターネット接続が装備されているコンピュータで、Cisco Unity-CM TSP ソフトウェアダウンロード ページ (<http://www.cisco.com/cgi-bin/tablebuild.pl/unity-cm-tsp-8x>) にアクセスします。



(注) ソフトウェアダウンロード ページにアクセスするには、登録ユーザとして Cisco.com にログインする必要があります。

- ステップ 3** 任意のディレクトリに CiscoUnityCMTSP8.2.1.exe ファイルをダウンロードします。
- ステップ 4** CiscoUnityCMTSP8.2.1.exe ファイルをデフォルトのディレクトリまたは任意のディレクトリに解凍します。
- ステップ 5** ハードディスク領域を解放するため、CiscoUnityCMTSP8.2.1.exe ファイルを削除します。
-

Cisco Unity-CM TSP のインストール

製品とバージョンに応じて、次の該当する項を参照してください。

- [Cisco Unity システムへの Cisco Unity-CM TSP のインストール \(P.7 \)](#)
- [Cisco Unity Connection 1.x システムへの Cisco Unity-CM TSP のインストール \(P.7 \)](#)

(Cisco Unity-CM TSP バージョン 8.2(1) は Cisco Unity 5.0(1) とともに自動的にインストールされません。)

Cisco Unity システムへの Cisco Unity-CM TSP のインストール

Cisco Unity-CM TSP 8.2(1) を Cisco Unity システムにインストールする場合に限り、次の手順を実行します。

Cisco Unity-CM TSP をインストールする (Cisco Unity 4.x システム向け)

-
- ステップ 1** Cisco Unity を停止します (システム トレイで [Cisco Unity] アイコンを右クリックし、[Unity 停止] をクリックします)。
 - ステップ 2** P.6 の「[Cisco Unity-CM TSP バージョン 8.2\(1\) のダウンロード](#)」で Cisco Unity-CM TSP ファイルを解凍したディレクトリを参照し、**SkinnSetup.exe** をダブルクリックします。
 - ステップ 3** 画面の指示に従います。
 - ステップ 4** Cisco Unity サーバを再起動します。
-

Cisco Unity Connection 1.x システムへの Cisco Unity-CM TSP のインストール

Cisco Unity-CM TSP 8.2(1) を Cisco Unity Connection 1.x システムにインストールする場合に限り、次の手順を実行します。

Cisco Unity-CM TSP をインストールする (Cisco Unity Connection 1.x システム向け)

-
- ステップ 1** Cisco Unity Connection を停止します (システム トレイで [Cisco Unity Connection] アイコンを右クリックし、[停止] > [Cisco Unity Connection] をクリックします)。
 - ステップ 2** P.6 の「[Cisco Unity-CM TSP バージョン 8.2\(1\) のダウンロード](#)」で Cisco Unity-CM TSP ファイルを解凍したディレクトリを参照し、**SkinnSetup.exe** をダブルクリックします。
 - ステップ 3** 画面の指示に従います。
 - ステップ 4** Cisco Unity Connection サーバを再起動します。
-

Cisco Unity-CM TSP のアンインストール

バージョン 8.2(1) をインストールする前に、以前のバージョンの Cisco Unity-CM TSP をアンインストールする必要はありません。インストール処理により、古い Cisco Unity-CM TSP は自動的に削除されます。

警告

この項には、重大度 1、2、および 3 の警告のみ記載します。

Bug Toolkit を使用すると、Cisco Unity-CM TSP バージョン 8.2(1) の警告も含めて、任意のリリースの任意の重大度の警告を確認することができます。Bug Toolkit は、お客様が必要に応じて問題を問い合わせるために使用できるオンライン ツールです。Bug Toolkit は、http://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Bugtool/launch_bugtool.pl から入手できます。



(注) Bug Toolkit にアクセスするには、登録ユーザとして Cisco.com にログインする必要があります。

この項では、Cisco Unity-CM TSP Release 8.2(1) の警告についてだけ説明します。Cisco Unity-CM TSP の以前のバージョンの警告については、該当するリリース ノートを参照してください。Cisco Unity-CM TSP の全バージョンのリリース ノートは、Cisco.com(http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps2237/prod_release_notes_list.html)から入手できます。

未解決の警告 : Release 8.2(1)



(注) 表 1 に、Cisco Unity および Cisco Unity Connection の各製品の警告を示します。

警告番号の列のリンクをクリックすると、Bug Toolkit にその警告の最新情報が表示されます。

表 1 Cisco Unity-CM TSP Release 8.2(1) の未解決の警告

警告番号	コンポーネント	重大度	説明
CSCsf99966	telephony	3	Unity TSP should not attempt to transfer a call on hold

解決済みの警告 : Release 8.2(1)



(注) 表 2 に、Cisco Unity および Cisco Unity Connection の各製品の警告を示します。

警告番号の列のリンクをクリックすると、Bug Toolkit にその警告の最新情報が表示されます (警告は重大度、コンポーネント、警告番号の順に一覧表示されます)。

表 2 Cisco Unity-CM TSP Release 8.2(1) の解決済みの警告

警告番号	コンポーネント	重大度	説明
CSCse76319	telephony	2	Unity sends 3rd Transfer if Connected received after 2nd Transfer
CSCsg97844	telephony	2	Unity 4.2(1) server crashed - bugcheck analysis shows avaudio.sys
CSCsa65954	telephony	3	Greeting is intermittently played as no audio or hum - one way audio
CSCsc91977	core	3	Unity does not log an event if call presented to MIU but not answered
CSCsh35344	telephony	3	Failed xfer initiate may cause delay in clearing port
CSCsh94113	telephony	3	After reboot, CCM ports not registered (secure ports only)
CSCsh97318	telephony	3	No disconnect if caller puts Unity on hold during supervised transfer

トラブルシューティング

Cisco Unity-CM TSP と電話機システムとの連動に関するトラブルシューティングについては、次の該当するマニュアルを参照してください。

- *Cisco Unity* **トラブルシューティングガイド** :
http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps2237/prod_troubleshooting_guides_list.html
- *Cisco Unity Connection* **トラブルシューティングガイド** :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_troubleshooting_guides_list.html

技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン

技術情報の入手、サポートの利用、技術情報に関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドライン、推奨するエイリアスおよび一般的なシスコのマニュアルに関する情報は、月刊の『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。ここには、新規および改訂版のシスコの技術マニュアルもすべて記載されています。次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

CCVP, the Cisco logo, and the Cisco Square Bridge logo are trademarks of Cisco Systems, Inc.; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn is a service mark of Cisco Systems, Inc.; and Access Registrar, Aironet, BPX, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Enterprise/Solver, EtherChannel, EtherFast, EtherSwitch, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GigaDrive, HomeLink, Internet Quotient, IOS, iPhone, IP/TV, iQ Expertise, the iQ logo, iQ Net Readiness Scorecard, iQuick Study, LightStream, Linksys, MeetingPlace, MGX, Networking Academy, Network Registrar, Packet, PIX, ProConnect, ScriptShare, SMARTnet, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, and TransPath are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0705R)

このドキュメントで使用しているインターネット プロトコル (IP) アドレスは、実在のアドレスではありません。ドキュメント中で示される例、コマンドの画面出力、および図は、いずれも視覚的な説明のみを目的としています。実在する IP アドレスが例示されていた場合、それらは意図して使用したものではありません。

Copyright © 2007 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。
本書とあわせてご利用ください。

Cisco.com 日本語サイト

http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

シスコシステムズマニュアルセンター

<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ合同会社

〒 107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先 (シスココンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>

0120-933-122 (通話料無料)、03-6670-2992 (携帯電話、PHS)

電話受付時間: 平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00